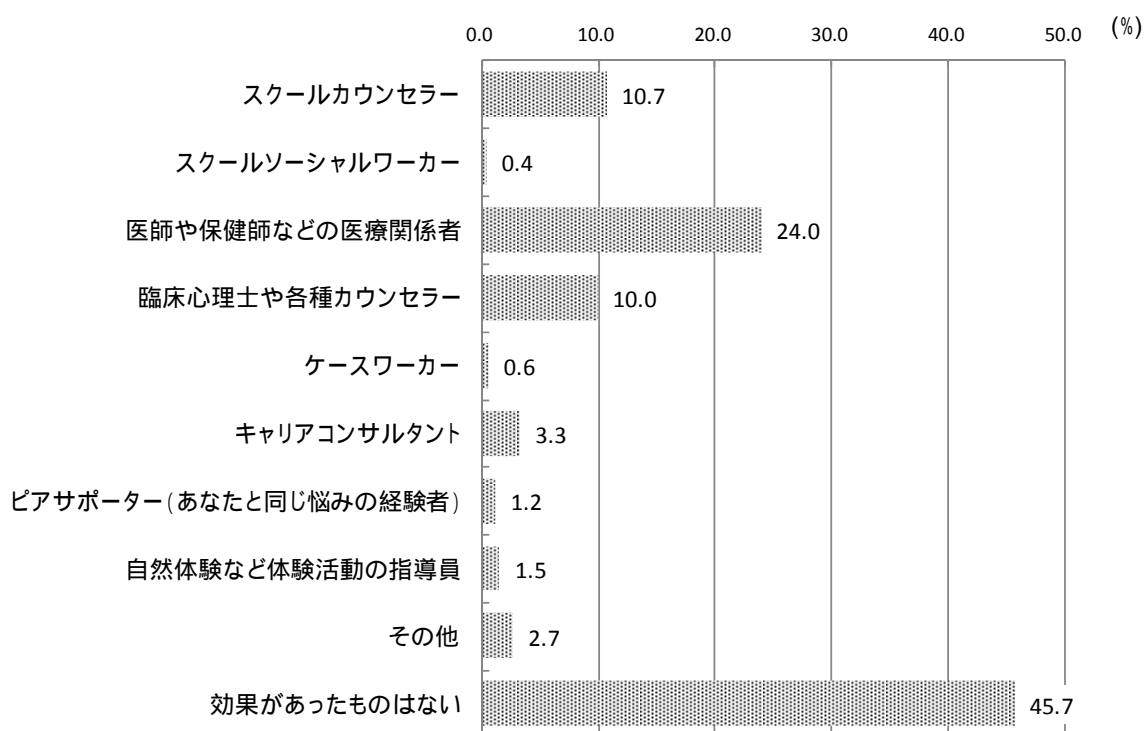


相談対応や支援を行う機関・団体、支援の在り方

問.(社会生活や日常生活を円滑に送ることができていなかった経験がある場合で、かつ、次のような方からの支援を受けたことがある場合)その中で最も効果があったものを1つ選んでください。(複数回答)

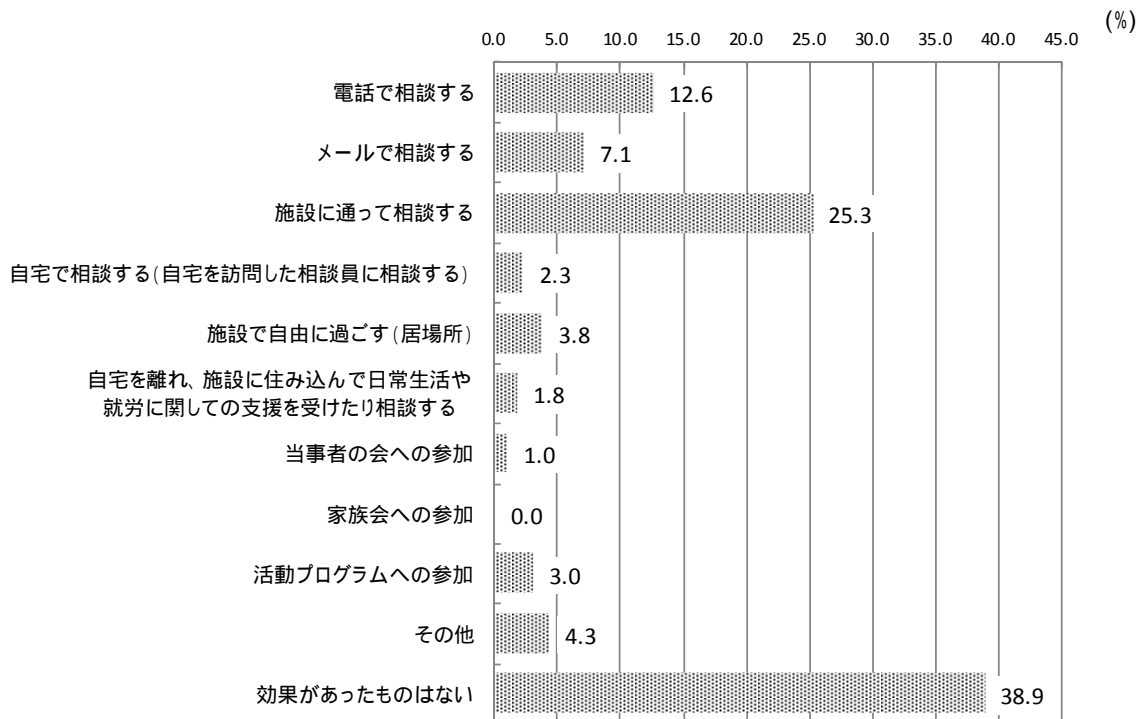
支援を受けた中で最も効果のあったと感じるものは、「医師や保健師などの医療関係者」が24.0%と最も高く、次いで、「スクールカウンセラー」10.7%、「臨床心理士などの各種カウンセラー」10.0%となっている。



(n=521)

問 . (社会生活や日常生活を円滑に送ることができていなかった経験がある場合で、かつ、次のような支援を受けたことがある場合) その中で最も効果があったものを1つ選んでください。(複数回答)

支援を受けた中で最も効果のあったと感じるものは、「施設に通って相談する」が25.3%と最も高く、次いで、「電話で相談する」12.6%、「メールで相談する」7.1%となっている。



(n=396)

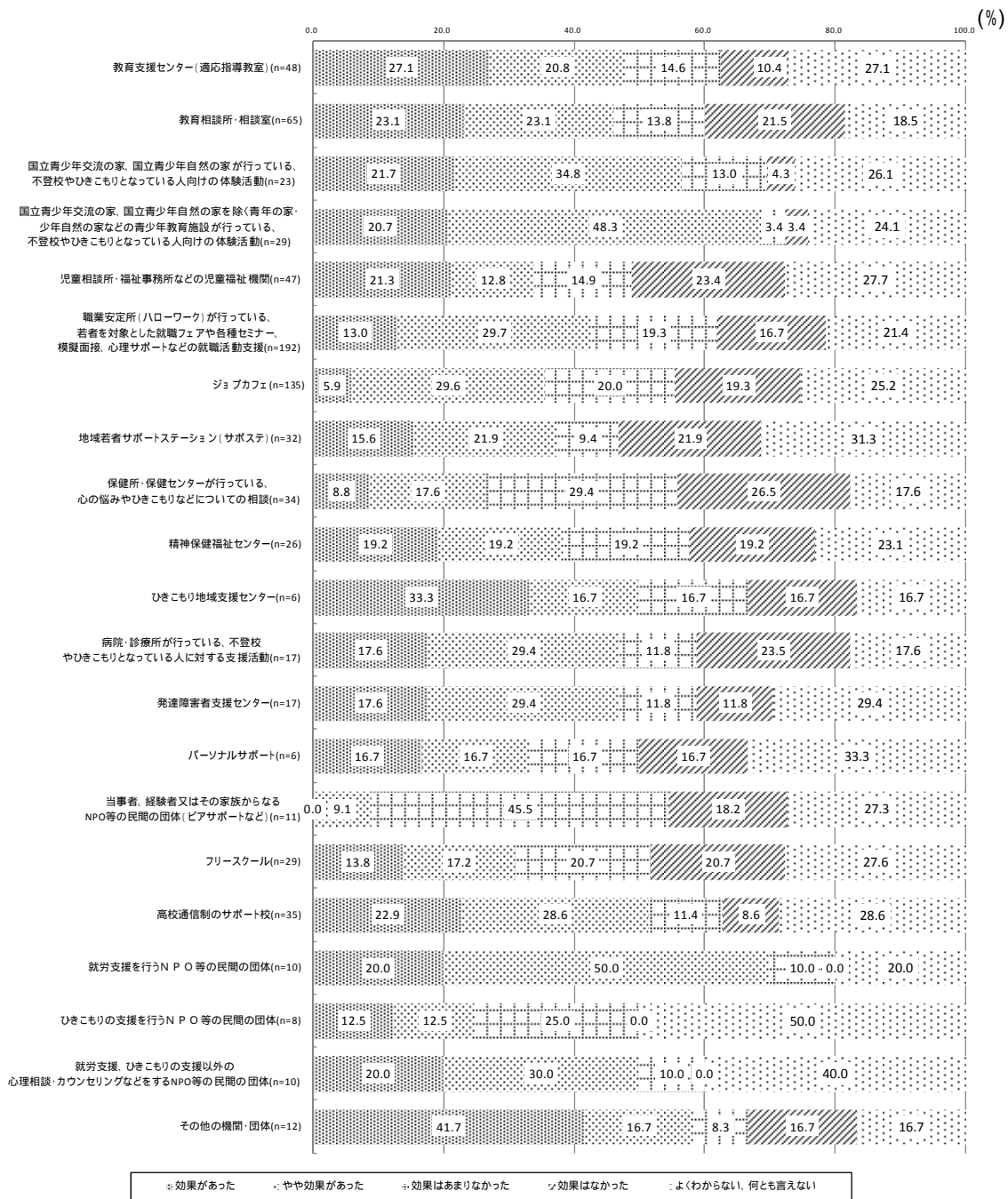
問.(困難を有する子ども・若者を支援する機関・団体で利用したことがある場合) 利用しようと思ったきっかけは次のうちどれですか。該当するもの全てを選んでください。(複数回答)

利用のきっかけについて、「自分で活動性を感じて」は、「職業安定所(ハローワーク)が行っている、若者を対象とした就職フェアや各種セミナー、模擬面接、心理サポートなどの就職活動支援」64.6%、「ジョブカフェ」53.3%、「地域若者サポートステーション(サポステ)」53.1%と高くなっている。また、「親に勧められて」は、「教育支援センター(適応指導教室)」41.7%、「病院・診療所が行っている、不登校やひきこもりとなっている人に対する支援活動」41.2%と高くなっている。

| 上段:件 下段:% | 全体(n) | 1 自分で必要性を感じて | 2 親に勧められて | 3 友だちに勧められて | 4 学校の先生に勧められて | 5 職場関係の人(上司、同僚等)に勧められて | 6 ホームページを見て | 7 ポスターやパンフレットを見て | 8 その他 | 9 わからない |
|---|--------------|-----------------|--------------|----------------|------------------|---------------------------|----------------|---------------------|-----------|------------|
| 複数回答 | | | | | | | | | | |
| 教育支援センター(適応指導教室) | 48 100.0 | 19 39.6 | 20 41.7 | 4 8.3 | 11 22.9 | 1 2.1 | 1 2.1 | 1 2.1 | 2 4.2 | 5 10.4 |
| 教育相談所・相談室 | 65 100.0 | 16 24.6 | 21 32.3 | 7 10.8 | 19 29.2 | 2 3.1 | 3 4.6 | 2 3.1 | 2 3.1 | 8 12.3 |
| 国立青少年交流の家、国立青少年自然の家が行っている、不登校やひきこもりとなっている人向けの体験活動 | 23 100.0 | 3 13.0 | 6 26.1 | 7 30.4 | 4 17.4 | 1 4.3 | 1 4.3 | 3 13.0 | 5 21.7 | 1 4.3 |
| 国立青少年交流の家、国立青少年自然の家を除く青年の家・少年自然の家などの青少年教育施設が行っている、不登校やひきこもりとなっている人向けの体験活動 | 29 100.0 | 5 17.2 | 8 27.6 | 9 31.0 | 6 20.7 | 2 6.9 | 3 10.3 | 5 17.2 | 4 13.8 | 2 6.9 |
| 児童相談所・福祉事務所などの児童福祉機関 | 47 100.0 | 13 27.7 | 11 23.4 | 2 4.3 | 7 14.9 | 2 4.3 | 0 0.0 | 1 2.1 | 8 17.0 | 8 17.0 |
| 職業安定所(ハローワーク)が行っている、若者を対象とした就職フェアや各種セミナー、模擬面接、心理サポートなどの就職活動支援 | 192 100.0 | 124 64.6 | 38 19.8 | 8 4.2 | 11 5.7 | 3 1.6 | 24 12.5 | 26 13.5 | 16 8.3 | 6 3.1 |
| ジョブカフェ | 135 100.0 | 72 53.3 | 17 12.6 | 10 7.4 | 15 11.1 | 2 1.5 | 20 14.8 | 23 17.0 | 8 5.9 | 8 5.9 |
| 地域若者サポートステーション(サポステ) | 32 100.0 | 17 53.1 | 8 25.0 | 1 3.1 | 3 9.4 | 0 0.0 | 7 21.9 | 6 18.8 | 2 6.3 | 2 6.3 |
| 保健所・保健センターが行っている、心の悩みやひきこもりなどについての相談 | 34 100.0 | 16 47.1 | 7 20.6 | 3 8.8 | 7 20.6 | 3 8.8 | 1 2.9 | 3 8.8 | 4 11.8 | 3 8.8 |
| 精神保健福祉センター | 26 100.0 | 11 42.3 | 7 26.9 | 3 11.5 | 3 11.5 | 1 3.8 | 0 0.0 | 1 3.8 | 2 7.7 | 3 11.5 |
| ひきこもり地域支援センター | 6 100.0 | 0 0.0 | 1 16.7 | 0 0.0 | 1 16.7 | 0 0.0 | 0 0.0 | 2 33.3 | 2 33.3 | 2 33.3 |
| 病院・診療所が行っている、不登校やひきこもりとなっている人に対する支援活動 | 17 100.0 | 6 35.3 | 7 41.2 | 3 17.6 | 1 5.9 | 1 5.9 | 2 11.8 | 1 5.9 | 0 0.0 | 2 11.8 |
| 発達障害者支援センター | 17 100.0 | 7 41.2 | 2 11.8 | 1 5.9 | 3 17.6 | 1 5.9 | 1 5.9 | 1 5.9 | 0 0.0 | 5 29.4 |
| パーソナルサポート | 6 100.0 | 1 16.7 | 1 16.7 | 0 0.0 | 2 33.3 | 1 16.7 | 0 0.0 | 0 0.0 | 1 16.7 | 2 33.3 |
| 当事者、経験者又はその家族からなるNPO等の民間の団体(ピアサポートなど) | 11 100.0 | 1 9.1 | 2 18.2 | 1 9.1 | 2 18.2 | 0 0.0 | 0 0.0 | 0 0.0 | 2 18.2 | 4 36.4 |
| フリースクール | 29 100.0 | 4 13.8 | 11 37.9 | 2 6.9 | 9 31.0 | 2 6.9 | 1 3.4 | 1 3.4 | 4 13.8 | 4 13.8 |
| 高校通信制のサポート校 | 35 100.0 | 14 40.0 | 13 37.1 | 2 5.7 | 5 14.3 | 0 0.0 | 3 8.6 | 3 8.6 | 2 5.7 | 3 8.6 |
| 就労支援を行うNPO等の民間の団体 | 10 100.0 | 2 20.0 | 0 0.0 | 3 30.0 | 0 0.0 | 1 10.0 | 1 10.0 | 3 30.0 | 0 0.0 | 4 40.0 |
| ひきこもりの支援を行うNPO等の民間の団体 | 8 100.0 | 1 12.5 | 3 37.5 | 1 12.5 | 2 25.0 | 1 12.5 | 0 0.0 | 0 0.0 | 1 12.5 | 1 12.5 |
| 就労支援、ひきこもりの支援以外の心理相談・カウンセリングなどをするNPO等の民間の団体 | 10 100.0 | 1 10.0 | 2 20.0 | 1 10.0 | 1 10.0 | 1 10.0 | 0 0.0 | 2 20.0 | 0 0.0 | 2 20.0 |
| その他の機関・団体 | 12 100.0 | 5 41.7 | 2 16.7 | 0 0.0 | 1 8.3 | 1 8.3 | 1 8.3 | 0 0.0 | 4 33.3 | 1 8.3 |

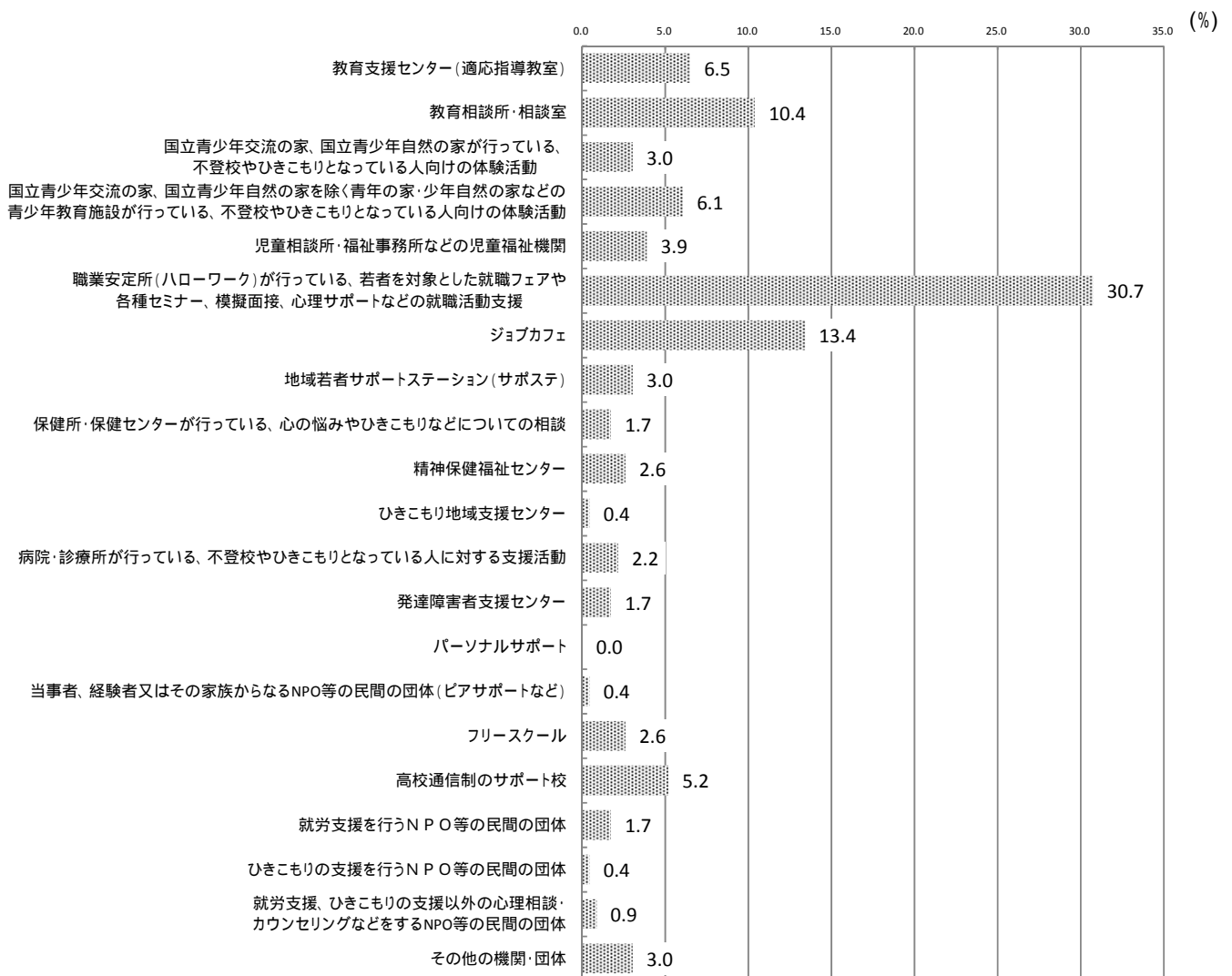
問.(困難を有する子ども・若者を支援する機関・団体で利用したことがある場合) 支援機関・団体を利用したことで問題の改善に効果はありましたか。(利用したことがある機関ごとに1つ選択)(単一回答)

支援機関・団体の利用による問題改善の効果について、7項目で効果があった(計)(「効果があった」+「やや効果があった」)の割合が、効果がなかった(計)(「効果はあまりなかった」+「効果はなかった」)の割合を上回っている。



問.(困難を有する子ども・若者を支援する機関・団体で利用したことで問題の改善に効果があった場合)問題の改善に最も効果のあった支援機関・団体を1つ挙げてください。(単一回答)

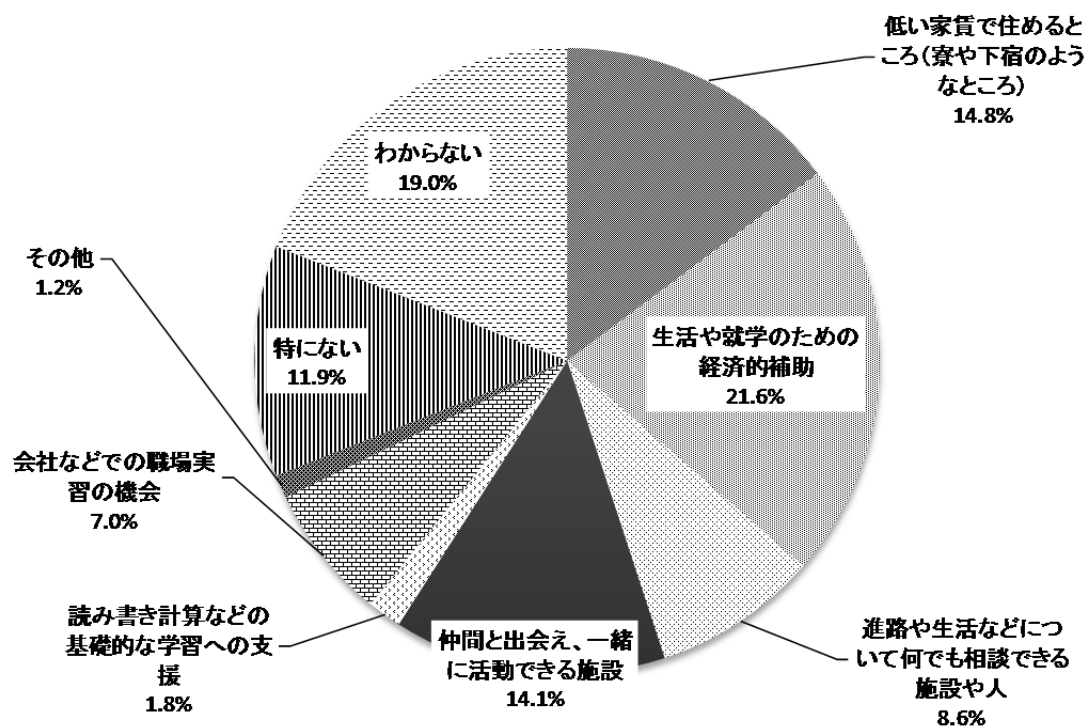
問題の改善に最も効果のあった支援機関・団体は、「職業安定所(ハローワーク)が行っている、若者を対象とした就職フェアや各種セミナー、模擬面接、心理サポートなどの就職活動支援」が30.7%と最も高く、次いで、「ジョブカフェ」13.4%、「教育相談所・相談室」10.4%、「教育支援センター(適応指導教室)」6.5%となっている。



(n=231)

問．あなたが、社会生活や日常生活を円滑に送ることができないときに、どのような支援があると良いと思いますか。最も良いと思うものを1つ選んでください。(単一回答)

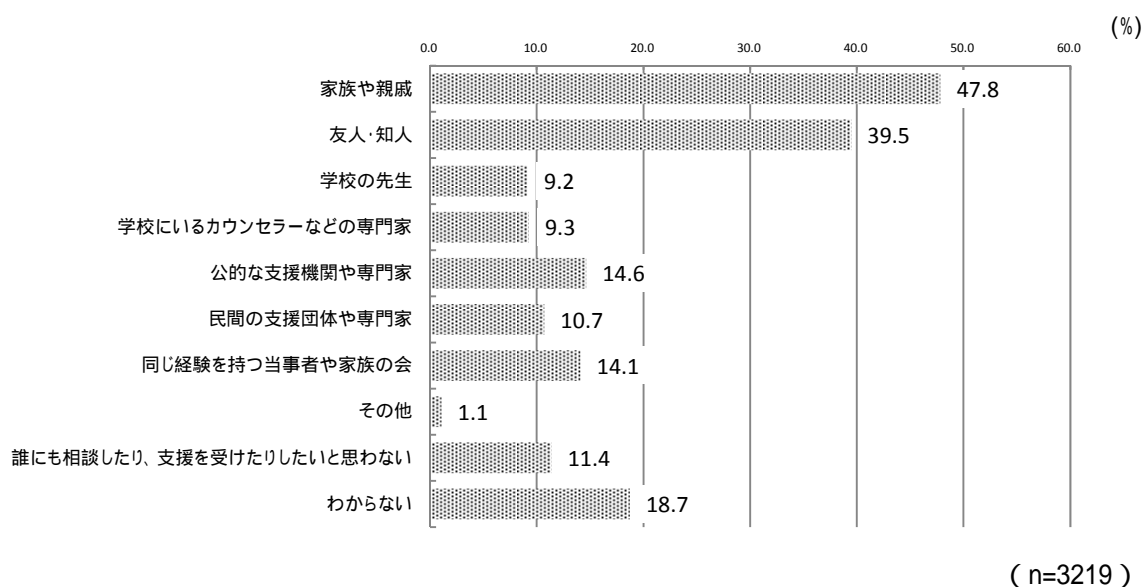
あると良いと思う支援は、「生活や就学のための経済的補助」が21.6%と最も高く、次いで、「低い家賃で住めるところ(寮や下宿のようなどころ)」14.8%、「仲間と出会い、一緒に活動できる施設」14.1%となっている。



(n=3219)

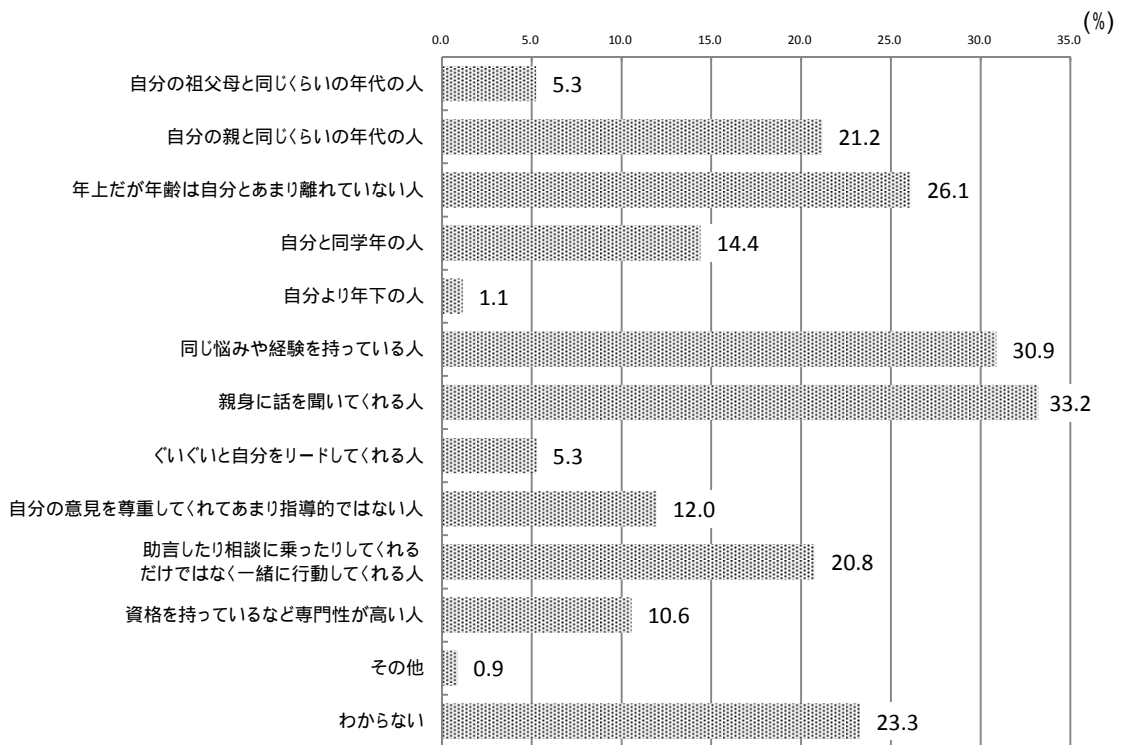
問．あなたが、社会生活や日常生活を円滑に送ることができないようなときに、どのような機関や人に、相談したり、支援を受けたりしやすいと感じていますか。当てはまるものすべてを選んでください。(複数回答)

相談しやすい、支援を受けやすい機関・人について、「家族や親戚」が47.8%と最も高く、次いで、「友人・知人」39.5%、「公的な支援機関や専門家」14.6%、「同じ経験を持つ当事者や家族の会」14.1%となっている。



問．あなたが、社会生活や日常生活を円滑に送ることができないようなときに、相談したり、支援を受けたりする場合、どのようなタイプの人が良いですか。当てはまるものを全てを回答してください。（複数回答。3つまで。）

相談・支援を受けたい人について、「親身に話を聞いてくれる人」が33.2%と最も高く、「同じ悩みや経験を持っている人」30.9%、「年上だが年齢は自分とあまり離れていない人」26.1%となっている。

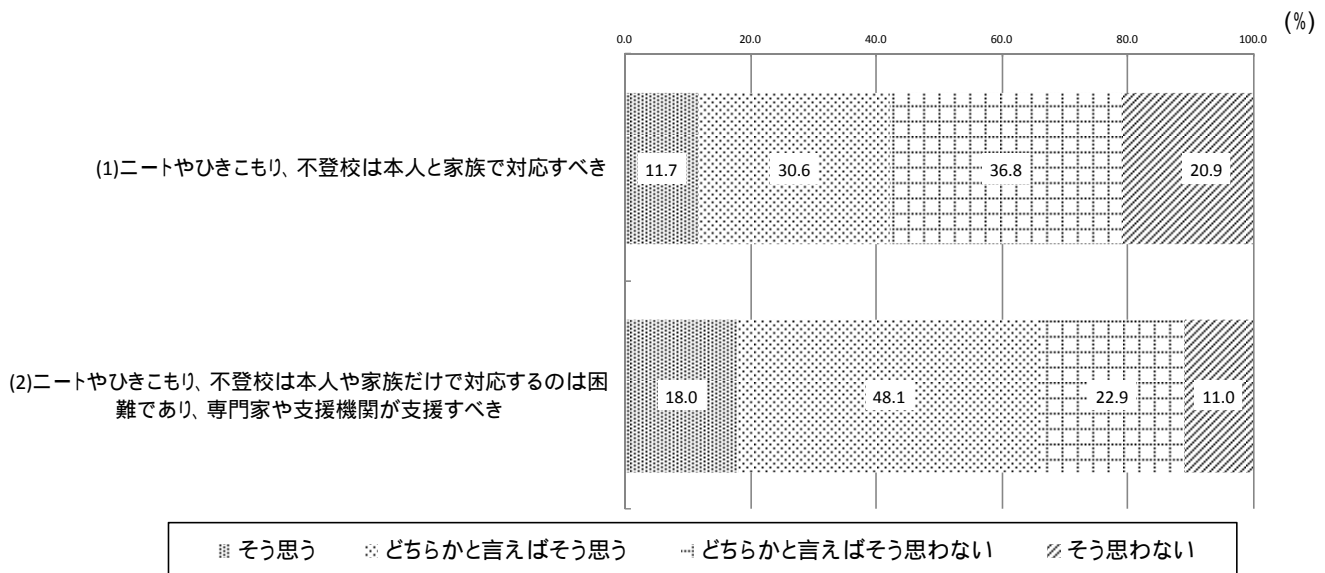


(n=3219)

問．次のような意見について、あなたはどのように考えますか。それぞれについて、そう
 思わない、どちらかと言えばそう思わない、どちらかと言えばそう思う、そう思う、の
 うちあてはまるものを選択してください。(単一回答)

「ニートやひきこもり、不登校は本人と家族で対応すべき」については、そう思う(計)
 (「そう思う」+「どちらかと言えばそう思う」以下同じ。)の割合は42.3%、そう思わな
 い(計)(「そう思わない」+「どちらかと言えばそう思わない」以下同じ。)の割合は57.7%
 となっている。

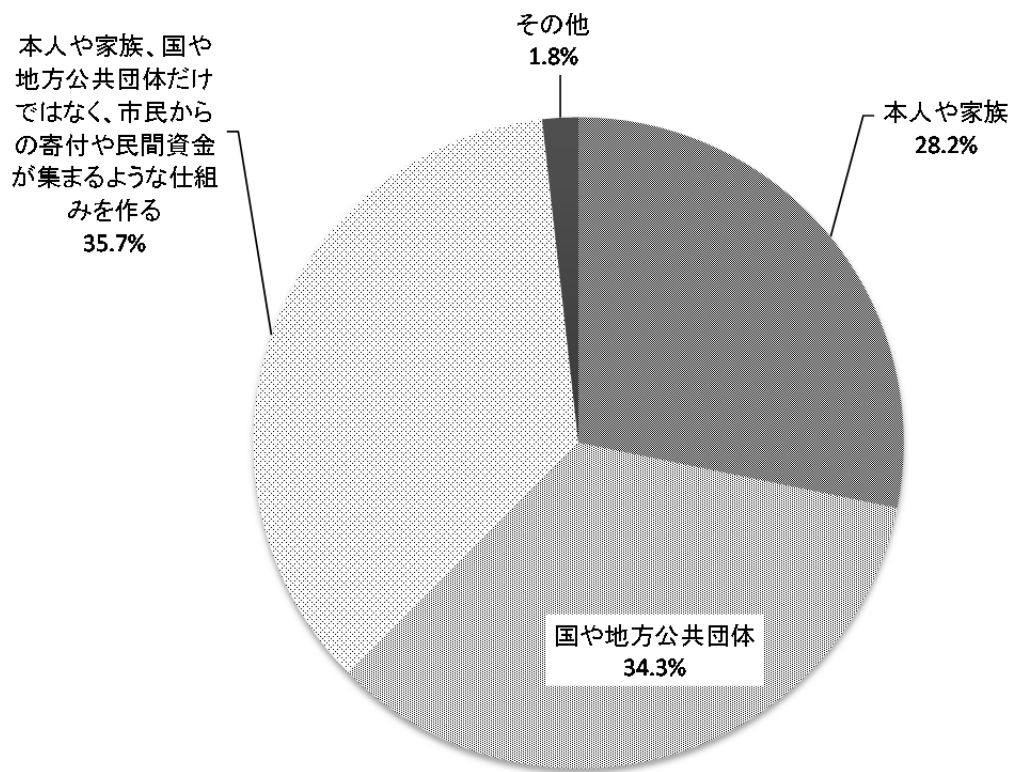
「ニートやひきこもり、不登校は本人や家族だけで対応するのは困難であり、専門家や
 支援機関が支援すべき」については、そう思う(計)の割合は66.1%、そう思わない(計)
 の割合は33.9%となっている。



(n=3219)

問．専門家や支援機関による支援にかかる費用はだれが負担すべきだと思いますか。あてはまるものを1つ選択してください。(単一回答)

支援にかかる費用については、「本人や家族、国や地方公共団体だけではなく、市民からの寄付や民間資金が集まるような仕組みを作る」が35.7%と最も高く、次いで、「国や地方公共団体」34.3%、「本人や家族」28.2%となっている。



(n=3219)